

工藤 章 (1946-

【専門分野】 ドイツ経済、国際企業関係史

【社研在任期間】 1975年4月～1978年3月、1991年4月～2010年3月

【名誉教授就任】 2010年6月

【経歴、及び社研在任中の活動の概要、業績一覧】

社研年報 No.47(219頁～226頁) をご覧ください。

<http://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/report/pdf/47/47.pdf>

【名誉教授就任後の活動】 2017年10月1日現在

〈主な研究業績〉

単著：

1. 『日独経済関係史序説』 桜井書店、2011年。

編著：

1. 『戦後日独関係史』 田嶋信雄と共編、東京大学出版会 2014年。
2. 『ドイツと東アジア 1890—1945』 田嶋信雄と共編、東京大学出版会、2017年。
3. *Mutual Perceptions and Images in Japanese-German Relations 1860-2010*, co-edited with Sven Saaler and Tajima Nobuo, Brill, 2017.

論文：

1. 「企業体制のドイツ・モデル 郷司浩平の戦時と戦後」柴孝夫・岡崎哲二編『制度転換期の企業と市場 1937—1955 (講座・日本経営史 4)』ミネルヴァ書房、2011年。
2. 「ドイツと東アジア 1928年独中関税条約とヴェルサイユ＝ワシントン体制の急旋回」和田春樹・後藤乾一・木畑洋一・山室信一・趙景達・中野聡・川島真編『講座近現代東アジア通史 第4巻 社会主義とナショナリズム 1920年代』岩波書店、2011年。
3. 「課題と視角」田嶋信雄と共著、工藤・田嶋編『戦後日独関係史』前掲、2014年。
4. 「経済関係 協調と対立 1945—1970年」工藤・田嶋編『戦後日独関係史』前掲、2014年。
5. 「日本・EEC 貿易協定締結交渉と西ドイツの立場 限定的自由貿易主義の限界 1970—1971年」工藤・田嶋編『戦後日独関係史』前掲、2014年。
6. 「日本と東ドイツの経済関係 第1次石油危機後の接近 呉羽化学とツァイス」工藤・田嶋編『戦後日独関係史』前掲、2014年。
7. 1992 EC Market Integration and Japanese Companies' Direct Investment in Europe:

A Business History Approach, in: Dominique Barjot and Patrick Fridenson (eds), *France-Japon, regards croisés: France and Japan, a cross analysis*, Presses de l'Université Paris-Sorbonne (PUPS), 2015.

8. Economic Relations between Japan and East Germany: The Developing Relationship of Kureha Kagaku and Carl Zeiss Jena after the First Oil Crisis, in: *Entreprises et Histoire*, No. 80, 2015.
9. 「課題と視角」田嶋信雄と共著、田嶋・工藤編『ドイツと東アジア』前掲、2017年。
10. 「ドイツの通商政策と東アジア 1890-1945 崩壊・再建・変容」田嶋・工藤編『ドイツと東アジア』前掲、2017年。
11. 「北京関税特別会議とドイツの通商政策 東アジア外交におけるアメリカへの追随」田嶋・工藤編『ドイツと東アジア』前掲、2017年。
12. 「IG フェルペンの中国戦略 戦争準備と人造石油」田嶋・工藤編『ドイツと東アジア』前掲、2017年。
13. Rathenau and Ludendorff: Two Japanese Images of Germany in World War I, in: Saaler, Kudo and Tajima (eds), *op. cit.*, 2017.

その他：

1. 「書評 ヴェルナー・アーベルスハウザー著／雨宮昭彦・浅田進史訳『経済文化の闘争 資本主義の多様性を考える』」『経営史学』46巻3号、2011年。
2. 「書評 石井聡著『もう一つの経済システム 東ドイツ計画経済下の企業と労働者』」『経営史学』47巻3号、2012年。
3. 「書評 橘川武郎、Johannes Bähr, Jorg Lescenski, Katja Schmidpott 著『イリス 150年 黎明期の記憶 (C. Illies & Co.: Die Anfänge in Japan)』」『経営史学』46巻4号、2012年。
4. 「研究余滴 20世紀のドイツと東アジア」『ドイツ研究』49号、2015年。